

## 議 事 録

令和3年2月24日定例教育委員会を北島町総合庁舎4階教育長室において開催した。

1 会議に出席した者

- 2番 板東 久男 委員
- 3番 巻島 恵子 委員
- 4番 高橋 啓子 委員
- 5番 辻村 邦雄 委員
- 天羽 俊夫 教育長

2 会議に出席した事務局職員

事務局長 森本 秀樹

3 会議に欠席した委員

- 1番 黒島 美恵 委員

4 本会の書記

事務局長 森本 秀樹

5 議題

(1) 公立小中学校の変形労働時間制について

教育長 午後3時開会、あいさつの後、議事録署名者を会議に諮り、次のとおり選任する。

- 3番 巻島 委員
- 4番 高橋 委員

教育長 それでは議事に入ります。

(1) 公立小中学校の変形労働時間制について事務局より説明をお願いします。

局 長 まず、始めにお手元の資料にて説明を差し上げます。

1ページ目新聞記事をご覧ください。

県立公立校「変形労働制」導入へという内容です。

ここに「変形労働時間制」を2021年度から導入する。と記載があります。そのあと時間外勤務が増える繁忙期の勤務時間を延長する代わりに長期休業中に休日をまとめてとれる。とされています。

【 資料により概要を説明 】

このように、本制度では教員の負担を軽減するため休暇取得

委員 実際の教育現場では、どのようにとらえられているか。

教育長 教員の勤務時間が多様になることにより管理職の調整業務はさらに煩雑になることが予想される。また現実的に休暇をとれるだけ人員を配置出来るか等様々な問題があると思う。

局長 在職中の教員は授業以外の職務に対する負担が大きく、有給休暇も充分にとれてない現状でこの制度を導入してどこまで活用できるか、疑問もあります。

教育長 近日中に各学校へ県教育委員会から制度についての詳しい説明があるというがまだ先のようです。

委員 制度を利用して教員の負担を軽減出来ると良いとは思いますが。

教育長 もう少し具体的な内容が分かりましたら、委員各位にもご報告したいと考えております。  
教員の職務負担軽減のひとつの手立てとしてとらえ、これ以外にも部活動指導員等の配置等有効な制度を取り入れてまいりたいと考えております。

教育長 では、これをもちまして本日の定例教育委員会を終わります。  
ご協力ありがとうございました。

全協議終了、16時00分閉会を宣する。